

2023 年度 個人研究実績・成果報告書

2024 年 4 月 13 日

所属	サービス創造学部	職名	教授	氏 名	坂井 恵
研究課題	アカウンタビリティ研究				
研究キーワード	アカウンタビリティ、協働、会計、監査、内部統制	当年度計画に対する達成度	2.順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が達成できた		
関連するSDGs項目	12. つくる責任 つかう責任	16. 平和と公正をすべての人に	該当なし	該当なし	
1. 研究成果の概要 2023 年度の主たる研究成果は、2021 年度にまとめたアカウンタビリティの概念枠組みについて、2022 年度から引き続き検証を行い、主として経営者固有の意思決定にかかるアカウンタビリティに関する考察を通じて、次なる研究課題を明らかにしたことである。 アカウンタビリティとコーポレート・ガバナンス、内部統制、倫理的問題、会計プロフェッション教育等との関わりについての研究の準備も、順調に進めることができた。 2. 著書・論文・学会発表等 (できるだけご記入ください。査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載) 【論文 (査読あり)】 なし 【著書・論文 (査読なし)】 「経営者の意思決定にかかるアカウンタビリティー組織の共通目的の価値的側面との関わりを中心として」『千葉商大論叢』第 61 巻第 2 号, 21-42 頁, 千葉商科大学国府台学会。 【学会発表等】 なし 3. 主な経費 消耗品 (書籍) 88.3 千円、学会費等 64.7 千円、専門雑誌 28.6 千円、ソフトウェア 20.6 千円 4. その他の特筆すべき事項 (表彰、研究資金の受入状況等) なし (本文は 2 ページ以内にまとめること)					